# 国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

#### 資料配布の場所

- 1. 国土交通記者会
- 2. 国土交通省建設専門紙記者会
- 3. 国土交通省交通運輸記者会
- 4. 筑波研究学園都市記者会

平成27年2月24日同時配布

平成27年2月24日国 土 交 通 省 国土技術政策総合研究所

下水処理の消費電力を70%削減!「無ばつ気水処理」実証施設が稼働

下水処理の標準法に比べ大幅に消費電力を削減(最大70%削減)できる革新的な処理技術を検証するため、国総研が B-DASH プロジェクトで進めてきた実証研究施設が高知市に完成しました。高知市長参加の下、2月26日に完成記念式典が挙行されるのでご案内いたします。本施設の稼働により、処理水質の安定性と省エネ効果が実証されるとともに、技術の普及が進むと予想でき、下水処理で消費されるエネルギーと温室効果ガス排出量の大幅削減が期待されます。

#### 1. 背景

国土交通省では、下水道における新技術の研究開発、実用化および国内外への普及展開を推進するため、下水道革新的技術実証事業(B-DASH プロジェクト※)を実施しています。平成 26 年度の採択技術として「無曝気循環式水処理技術」の委託研究を実施しています。

※ B-DASH プロジェクト: Breakthrough by Dynamic Approach in Sewage High Technology Project
国土技術政策総合研究所の委託研究として、民間企業、地方公共団体、大学等が連携して行う実規模レベルの実証研究

#### 2. 実証研究の概要

研究体: 高知市・高知大学・日本下水道事業団・メタウォーター(株) 共同研究体

場 所:高知市下知水再生センター

内 容:「高効率固液分離技術による効率的な汚濁負荷除去」、「処理水循環を行う新型ろ材を充填した 散水ろ床型反応槽」および「最終沈殿池代替高速固液分離装置」の組合せにより、無曝気で有機物 除去を行い、標準活性汚泥法と同等の処理水質の達成を実証します。曝気用の動力がほぼ不要に なることによる大幅な省エネルギーとコスト縮減等について実証します。

#### 3. 完成記念式典

場 所 高知市小倉町五番二十五号 下知水再生センター

日 時 平成27年2月26日(木) 13:00から14:00(受付12:50まで)

主催者 高知市・高知大学・日本下水道事業団・メタウォーター(株) 共同研究体

#### 4. 問い合わせ先

マスコミの方の完成記念式典への参加に関しては別紙宛先にお申し込み下さい。その他については下記問い合わせ先までご連絡ください。

#### 【問い合わせ先】

実証研究について: 国土技術政策総合研究所 下水道研究部下水処理研究室 田崎・小越 TEL: 029-864-3933 E-mail: b-dash@nilim.go.jp

下水道革新的技術実証事業について: 水管理・国土保全局 下水道部 下水道企画課 太田・井上 TEL:03-5253-8111(内線 34172) 直通 03-5253-8427 完成記念式典のお問い合わせ、および、式典への参加については、下記宛先にお申し込み下さい。

メタウォーター (株) 経営企画本部 広報 I R部 能勢、 千葉、 英 宛

TEL 03-6853-7317 Fax 03-6853-8709

E-mail: pr@metawater.co.jp

## 国土交通省 下水道革新的技術実証事業 (B-DASH プロジェクト) 「無曝気循環式水処理技術実証研究」

### 完成記念式典 取材申込書

会社名	氏 名	連絡先

# 【補足資料】 無ばつ気循環式水処理技術実証研究について

#### 国土交通省国土技術政策総合研究所

既存の標準活性汚泥法施設を散水ろ床型施設に改造して送風機を不要とし、良好な水質(BOD15mg/L以下)を確保しながら、下水処理エネルギー消費率を 0.2kWh/m³→0.06kWh/m³へ 70%削減する。必要な設置面積が少ないコンパクトな施設にすることもできる。 鍵は処理水質の安定性であり、本実証研究によって検証する。

